



4月30日/富山市民プラザでフラワーバスケットイリュージョン



5月14日/小矢部サロンで4回目のマジックショー 一時間たっぷりお楽しみいただきました



5月14日/福岡岡で開催された「ポポの会」主催イベントでマジックショー

ブログは毎日更新しています。チェックしてねー!

毎日更新! ともやんブログもご覧ください



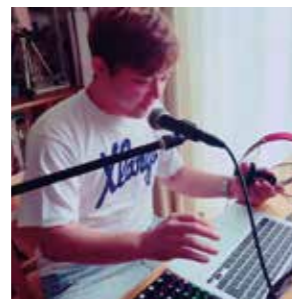
QRコードで今すぐアクセス



今年一月、「コンプララジオ」放送二周年を機にリニューアルしてスタートした「コンプララジオマジカ」は、お聴きいただけましたか? コンプさん、ともやん、おびちゃんの三人が毎回さまざまな、おしゃべり企画に挑戦しています。インターネットラジオならではの自由感が魅力のひとつです。毎月二回の不定期配信、番組時間は二十分〜三十分



収録はイラストレーターおびちゃんのアトリエで行っています。



ともやんの寒すぎるトークも話題です。自主企画・制作ならではの自由感が魅力。



日常のおもしろ話、裏話、オネエトーク、野菜の気持ち、アツい討論会、マジメな対談など。笑い&心に響くメッセージがいっぱい(多分...) 自由感が魅力、なんでもありのエンタメラジオ。



【コンプララジオ】QRコードで今すぐアクセス

いつでも、どこでも、1クリック無料で聴ける インターネットラジオ「コンプララジオ」

番組を聴く方法

ホームページの再生ボタンをクリックするだけ。「マジシャンコンプレッサー」で検索!

「人生すべてつながっている。今をどう生きるかで今後のすべてが驚くほど変わっていく。」 高校時代のコンプさんは、自分がマジシャンになるとは思ってもいませんでした。マジシャンになった今、



砺波工業高校 開校記念日記念講演

感じていることをもとに、時間の講演をさせていただきました。 終了後、控室に相談に来る熱心な生徒も。キラキラした目がうれしかった。恥じない生き方をしようという心に誓った「コンプさん」でした。 毎年定期開催している企画が今年度もスタート。マジックを通じて、子どもたちの可能性を広げるお手伝いのできればと思います。

鶴坂小学校 夢創造プロジェクト

4月26日更新ブログ 時々、「ぶつうが一番」という人がいるけど、果たしてそうかなあ? 普通の基準をどこにおくかという議論はおいといて... 誰だって失敗はしたくない

毎日書いています! コンプの BLOG ホームページで毎日公開しているブログも是非ご覧ください! プログヘアクセス

マジックめろんマン 作/コンプさん その9 お金の手品 この白い紙 一万円札に変えてー

それは

できない

今日は きびしいから

紙面奇術 7 電卓の中の蜂(8)が移動するマジック 電卓に「12345678」と入力して画面を見せる。 「この数字の中に隠れている虫は?」と、質問をし、数字の【8】が【蜂】だと面白おかしく説明をする。 「このハチが移動します!」と言って電卓を振ると、表示されている数字が 「12345678」→「81234567」と、8だけが移動します。 【準備】 ひそかに「68888889」と入力、次に「+」(プラス)を押しておきます。 【演技】 ①準備で入力した数字が見えないように電卓を持って「12345678」と観客の前で入力する。 ②計算機を振りながら、ひそかに「=」(イコール)を押すだけでオケです。

毎週水曜日、経営者の方の講話が聴ける、朝の勉強会に参加しています。 毎回、さまざまな人生に触れ、刺激がいっぱいなので。 時々、「ぶつうが一番」という人がいるけど、果たしてそうかなあ? 普通の基準をどこにおくかという議論はおいといて... 誰だって失敗はしたくない

いし、苦しい思いもしたくない。だからといって、波風の立たない毎日が幸せだとは思えないと思う。 安定したサラリーマンを辞めて、マジシャンという世界に飛び込んでから、楽しいこと、辛いこと、喜びや不安がいっぱいある。 おかげ様で、数えきれないくらいステージにたっているのに、うまくいったり、いかなかったり。新ネタをおろすときの緊張感に情けなくなるし。だけど、だからこそ、毎日生きている実感が半端ないんだらうなあ。 結局のところ、「一言一憂しながら、浮き沈みが激しいほど、最後に、充実した人生だった!」と思えるような気がするなあ。うまくいって、いかなかったら、自分なりに言い聞かせる。

宝飾販売会のおもてなし企画「テーブルマジックショー」のお仕事に行ってきました。「近ければ近いほど楽しめますよ!」と、目の前の席をご案内すると、「こんなに近くでみたら、タネがわかりそう」と言っていたお客様でしたが、終了後「全然わからなかった、不思議!」と興奮のご様子でした。 テーブルマジックとは、少数数の観客に対して至近距離で演じるマジックのことで、クローズアップマジックとも言います。距離が近いことを活かしたテクニックやアイデア、道



余談ですが、テーブルマジックしか経験のないマジシャンは、大人数を相手にするサロン、ステージショーで同じように盛り上げることはできないと言われていました。そこが、マジックという芸能の奥深さです。

手品祭り 開催決定! 富山・石川・福井から5つのマジック団体も参加! マジック三昧な90分! 2017 10/29 SUN 庄川生涯学習センターホール

マジシャン ともやんの 真面目な毎日。 三六五日マジシャン 病弱な身体を鍛えようと母のすすめで剣道を始めたのは七歳の時です。中学生でも剣道部に入りました。「所懸命に頑張りましたが、試合での結果は散々でした。そんな私に転機が訪れたのは高校時代です。試合で勝てるようになり、地区大会で優勝し、選抜強化メンバーに選ばれ毎年全国大会に出場しました。なぜ勝てるようになったのか、理由を一つ挙げれば、中学時代と違い稽古の無い日も素振りを欠かさずやっていた事です。部活での稽古は休みもあり、素振りには「休み」はありませんでした。稽古があるとなかろうと毎日やります。数は千本です。だいたい一時間ほどかかります。しかも重量が三倍ある素振り専用の竹



刀を振ります。何度も何度も挫折しそうになりましたが、試合での結果を夢見て三六五日を振り続けました。稽古で思う結果が出ないときは稽古後に更に千本振りました。 今は百を超えるレパトリリーを持つマジシャンです。高校時代には考えもしなかった職業ですが、変わらなないのは毎日練習をしている事です。今は竹刀をウオンドに変えていますがこの仕事にも「休み」はありません。